



区民本位の区政を推進する 自民党議員団

太田なほこ議員の代表質問要旨(9月定例区議会)



■水害対策について

【質問】①7月5日の集中豪雨により区内の床上・床下浸水は500件を超え、なかでも堀船地区は大きな被害を受けました。東京都は1時間当たり50mmの降雨量を想定して河川整備をしていますが最近では1時間100mmを超す雨が降っています。石神井川の水量調節のための調整池設置を都に働きかけるべきです②区は雨水浸透施設助成費200万円を計上していますが実施状況は?

【答弁】①貯留施設による水量調整策は強く都側に求めています②現時点で助成実績はありません。制度の周知に努めます。

■政権交代による影響

【質問】民主党の「子ども手当」月額1万3000円が据え置かれた場合、年少扶養控除が廃止され、さらに配偶者控除廃止が実施されると殆どどの世帯が負担増になる試算もあります。今回の参院選で国からの選挙委託事業費も17%削減されます。政権交代により区政運営にどんな影響があらわれていますか。

【答弁】確かに子ども手当実施により地方負担が発生

し、参院選の選挙費も未だ明らかになっていません。国庫補助負担金の一括交付金化を含め今後の区政運営に影響の出るのを懸念しています。

■東京北社会保険病院の存続に向けて

【質問】今年9月末で解散期限を迎える「年金・健康保険福祉施設整理機構」が2年延長となり、北社保病院の廃止も一応回避されました。この猶予期間にも病院存続運動を関係各省に強く働きかけるべきです。

【答弁】区議会や北区医師会と相談しながら病院存続に向けて万全の努力をします。

■北区のこれから

【質問】①北区役所新庁舎建設基本構想検討会が7月に発足し、新庁舎の望ましい姿について種々検討されますが行政のIT化を含め、区民も職員、ともに能力が発揮できる庁舎にすべきです。②赤羽駅周辺は、西口は大規模住宅の建て替えや大学誘致が決定し、東口はダイエー跡地に24階建てのマンションを建設中です。この機を逃さず駅周辺自転車駐車場の整備が必要です。

【答弁】①区民の意見や意向を十分反映できる検討会になるよう留意します②本年度に行う赤羽駅周辺自転車駐車場基本計画の中で抜本的な放置自転車対策を検討します。

小池たくみ、戸枝大幸両議員の一般質問要旨(9月定例区議会)

未来のまちづくりは浮間から

—電線地中化・支え合い・蛭再生の
人と人・人と自然の共生のまちづくり—



【質問(小池議員)】学校ファミリーを学校改革にとどめず当初構想にもある「地域再生・変革」につなげるため「地域ファミリー」へと展望しては?

【答弁(花川区長)】学校ファミリーの取り組みが結果として「地域の再生・変革」までつながる契機と考える。

【質問】浮間公園の水浄化が始まった時、水生植物園の再生に向け蛭を活用し、桜草圃場と一帯とし「桜草と蛭の里」として都に働きかけては。

【答弁】今ある桜草圃場と水生植物園を生かした浮間公園の活用を都に働きかける。

【質問】「通学の安全」を理由にした学校指定校変更への対応の考え方は。

【答弁】理由に沿い個々具体的事情により対応したい。

【質問】浮間地区の電線地中化を面的に整備しては。

【答弁】防災性の向上とバリアフリー化に寄与する点から、将来を見据え、重要課題であり、国や都に求めるとともに北区も積極的に研究したい。

【質問】浮間一丁目都建替えに伴う児童・生徒世帯への戸数確保へ尽力を。

【答弁】各世帯の意向を十分把握し、必要戸数確保を都に要請してゆく。

田端、西ヶ原東地区の諸課題問う

【質問(戸枝議員)】田端区画整理の換地について地元自治会連合会から花川区長に「防災広場の活用」の要望書が提出されている。

【答弁(花川区長)】地元のご要望を十分踏まえ都側と協議してまいります。

【質問】滝一小から駅通りまでの道路としての供用はいつ頃か。

【答弁】平成24年度に供用開始と都から聞いている。

【質問】田端の高台側、東田端側のエレベーター設置の見通しは。

【答弁】高台側は既存の擁壁を撤去してエレベーターを設置するが、安全に十分配慮して着実に推進したい。

【質問】JR駒込駅東口にエレベーター設置と駅周辺の自転車駐車場の整備について西ヶ原東地区自治会連合会から要望が出ているが見通しは。

【答弁】エレベーターの設置と駅周辺の放置自転車の整備等は豊島区等と必要な協議の上、対策を検討したい。

【質問】印刷局東京病院は昨年「事業仕分け」により印刷局そのものが抜本的に見直すべきとの判定を受けている。同病院の存続に向けて尚一層の要望活動をすべきである。区長の決意は。

【答弁】印刷局病院は滝野川地区の中核病院であり、区議会や北区医師会とも相談しながら存続に向けて全力で取り組んでいきたい。